

平成29年度 岡崎保育園 事業計画

平成29年度、社会福祉法人制度改革の年度が始まります。保育制度や社会が大きく変わっている今、子どもたちにより良い育ちや学びを、保証し続けることがこれまで以上に求められます。より一層、地域の声を聞き、保育のニーズに求められる福祉施設の役割を果たしていきたいと思ひます。そのために、地域にむけた公益的サービスの実現に向けて、現状と課題を整理し、子育て相談や、親子支援等に力を入れていきます。このような取り組みを、職員と共に進めるように組織の役割の確立と共有の思いになるよう働きかけていきます。

また、昨年度、保育士の確保に苦戦しました。ぎりぎり人数の中ですが、研修の段階を把握し、職員の処遇改善につなげ、働きやすい職場づくりに努めてしていきたいと思ひます。それには、①「子どもの受容及び関わり」②「環境」③「遊びが学び」④「親子支援」を昨年度から引き続き、⑤「地域のつながり」も一緒に、理念、目標を意識した親しみやすい園づくり、子ども達が健やかに過ごせるように、地域に目をむけた活動に取り組んでいきたいと思ひます。

<法人の基本理念>

子どもは、一人ひとりがあらゆる可能性を持っている宝であり、わが国の将来を担う希望である。

私たちの目指すものは、その子ども一人ひとりにあった豊かな発達を促すことである。

<保育の理念>

『子どもの育ちを支える保育』

<保育目標>

「笑顔で、楽しく元気で健康な子ども」「ともだちと仲よく遊ぶ子ども」「感じたり考えたり工夫したりして、やりぬく子ども」

<重点目標>

①保育の過程を大切に、保育の質を高め合う。 <養護と教育の読み合わせ 保育指針の理解 >

②家庭連携と保育のつながりを見える化していく。 <おひさま広場子の開始 物語の可視化>

③働きやすい環境づくり

<計画の策定、目標を具体化して、実施、評価のサイクルをつくり、研修を活かして、組織づくりをする>

④子育て活動の支援と地域のつながりをもつ。 <子ども食堂の準備>

⑤こどもの安全、園の防犯、防災対策の充実をはかる。 <園庭の遊び方を考える。木製遊具の設置 芝生管理>

法人として	重点目標	事業計画
<p>1. 保育サービスの質の向上</p> <p>新保育指針、認定こども園教育・保育要領、放課後児童クラブ運営指針に沿った保育・教育の実践</p> <p>国、市の方針等環境変化に応じた園の経営</p> <p>保護者への積極的な子育て支援</p> <p>保育環境の整備</p> <p>環境を守る取り組み</p> <p>タイムリーな情報発信</p>	<p>①保育の過程を大切に、保育の質を高め合う。</p> <p>②家庭連携と保育のつながりを見える化していく。</p> <p>保護者への積極的な子育て支援</p>	<p>★保育目標を意識しての保育</p> <p>★「子ども理解及び関わり」の質」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エピソード記述のグループワークを継続させ、保育の過程を大切にしながら、保育実践や子どもの記録の方法を検討する。 ・「養護と教育が一体となった保育の言語化」の本を活用し、実践につなげる。 <p>★「環境の質」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活の環境、昨年度の研究を活かし、遊びの環境を考える。 <p>★「遊びが学びの質」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの姿を語り合う。 ・子どもの思いに耳を傾け、子どもの姿を読み取る方法を学び合う。自分でやってみようという意欲と満足感を大切にする保育 <p>★「親子支援の質」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもと保育の姿を伝えあう。 ・保護者との関わりを学び、職員共有していく。 <p>★地元食材の食育活動</p> <p>★保護者への発信 HP子どもブログ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者懇談会でグループ対話 ・保育参加会 おひさま広場（月1回） ・行事参加のお手伝い <p>★気になる子どもの様子について保護者が相談する機会を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人面談と就学への継続支援 <p>★木製遊具設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ★環境係を中心に芝生の管理を行う。 ★花壇、畑の管理
<p>2. 職員の確保・育成</p>	<p>③働きやすい環境づくり</p>	<p>★持ち帰りの仕事、休憩の取り方を把握して、職</p>

<p>法人全体、職員全体で積極的な新規採用活動を実施する。</p> <p>働きやすい環境づくり、待遇の改善</p> <p>計画的な研修</p> <p>タイムリーな情報発信</p>	<p>計画の策定、目標、指標を具体化して、研修を活かし、組織づくりをする。</p>	<p>員のローテーションを考える。</p> <p>★目標管理シートの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チューター制度を積極的に進めていく。 <p>★マニュアル、係の仕事の見直し</p> <p>★職員研修 保育所保育指針について 山縣先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市野与進こども園との情報交換 <p>★積極的な新人採用活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新人職員からの情報交換 ・合同就職説明会への参加 ・実習生への働きかけ ・HPに採用情報発信 <p>★中堅リーダー、研修委員会が中心となり、人材育成。</p> <p>★キャリアパスの研修に合わせた園外研修へいく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動研究につなげる。 ・幼教の免許更新 <p>★中長期計画の見直し</p>
<p>3. 地域への貢献</p> <p>地域貢献活動の充実</p> <p>タイムリーな情報発信</p> <p>環境を守る取り組み</p>	<p>④子育て活動の支援と地域のつながりをもつ。</p> <p>⑤こどもの安全、園の防犯防災対策の充実をはかる。</p>	<p>★挨拶をみんなで積極的に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやり保育の環境を整える。 <p>★地域交流 光湖苑との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会いきいきサロン ・お年寄りとの継続交流 ・お祭など地域行事への鼓隊参加 ・蛍の放流 ・ひまわりの種まき活動参加 ・畑収穫体験 <p>★防犯カメラの設置（補助金申請）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルの見直し <p>★こども食堂の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者家族からおひさま広場にて低賃金で給食提供 ・居場所づくり ・ニーズの調査
<p>4. 法人、事業基盤の強化</p> <p>法人組織の強化</p> <p>経営の把握と無駄の排除</p> <p>国、市の方針等の環境変化に応じた国の経営</p>		<p>★節電</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年の電気料より下げる工夫をする。 <p>★無駄の排除 保育材料費、事務費支出の見直し</p> <p>★経営の把握（収入支出のバランス）しながら購入を考える。</p> <p>★予算・補正の実績把握</p> <p>★こども園に向けた湖西市との話し合い情報交換</p>

< 4月入園園児数 > 定員120人 < 4月職員数 >

	0歳児	1歳児	2歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
進級児童数		13	16	9	25	27	26	116
新入園児	3	8	2		2	1		16
障害児								
合計	3	21	18	9	27	28	26	132

	園長	主任	保育士	栄養士	調理師	事務・業務	学童	
正規	1	1	17	1	1			21
非常勤			3		2		1	6
パート			5			2	3	10
合計	1	1	25	1	3	2	4	37